

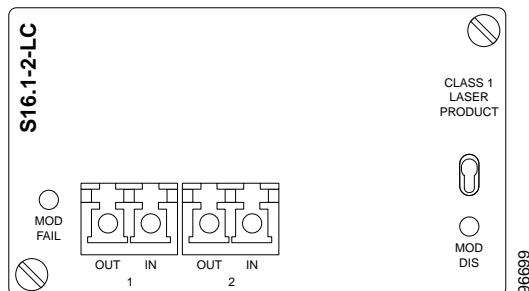


## デュアル光 S-1.1 モジュール (S1.1-2-LC)

### 15.1 モジュールの説明

このモジュールは、ITU-T G.957 の S-1.1 仕様に準拠した STM-1 光インターフェイスを 2 個搭載しています。物理コネクタは LC コネクタです。図 15-1 を参照してください。

図 15-1 S1.1-2-LC モジュール



#### 15.1.1 消費電力

モジュールの消費電力は 9W です。

## 15.2 外部 STM-1 S-1.1 インターフェイス

2 個の STM-1 光インターフェイスでは、双方向ファイバインターフェイス LC コネクタを使用します。各方向にファイバを 1 本使用し、波長は 1,310Nm です。タイプ 10/125 $\mu$ m のシングルモード光ファイバを使用します。この光インターフェイスは、S-1.1 用の ITU-T 957 と互換性があります。

このインターフェイスは、ITU-T G.957 条項 5 に基づく STM-1 短距離光インターフェイスです。光パラメータの定義、および参照ポイント S および R の定義については、ITU-T G.957 を参照してください。参照ポイント S は光ファイバの送信方向を表し、参照ポイント R は光ファイバの受信方向を表します。

### 15.2.1 コネクタの種類

物理コネクタは LC コネクタです。

### 15.2.2 光バジェット

S-1.1 インターフェイスの光バジェットを表 15-1 に示します。

表 15-1 S-1.1 インターフェイスの光バジェット

パラメータ	値
光回線での変調速度	155,520KBps
波長の範囲	1,261 ~ 1,360Nm
<b>参照ポイント S でのトランスミッタ</b>	
光源のタイプ	MLM
スペクトルの特性 (最大 RMS 幅)	7.7 Nm
平均発射パワー (最大)	-8dBm
平均発射パワー (最小)	-15dBm
最小消光比	8.2dB
<b>S と R 間の光経路</b>	
減衰範囲	0 ~ 12dB
最大許容分散値	96Ps/Nm
最小反射損失	なし
S と R 間の最大不連続反射率	なし
<b>参照ポイント R でのレシーバ</b>	
最小感度 (BER < 10 <sup>10</sup> につき 1 ビット)	-28dBm
最小過負荷	-8dBm
最大光経路ペナルティ	1 db
R での最大反射率	なし

### 15.2.3 標準準拠

S-1.1 光インターフェイスの標準準拠を表 15-2 に示します。

**表 15-2 S-1.1 光インターフェイスの標準準拠**

標準	コメント
ITU-T G.652	光ファイバの種類
ITU-T G.707	光回線の信号
ITU-T G.783	RX のプルインおよび保持範囲
ITU-T G.813	光出力ジッタ
ITU-T G.825	光入力ジッタ
ITU-T G.957	光スペクトル
	光出力パワー
	光アイ ダイアグラム
	消光比
ITU-T G.958	入力ジッタの測定

